

各 位

 会 社 名 オンキヨー株式会社 (コード 6628)
 代表者名 代表取締役社長 大肚 宗徳
 問合せ先 代表取締役副社長 中野 宏
 TEL : 06-6226-7343

Onkyo HEMS が S I ソーラーの太陽光発電システムの 標準機器に採用決定

オンキヨー株式会社の連結子会社であるオンキヨーマーケティングジャパン株式会社と、太陽光発電システム分野のリーディングカンパニーである株式会社 S I ソーラー（以下、「S I ソーラー」といいます。）が、HEMS（へムス）^{※1} 機器、「Onkyo HEMS」の販売契約を締結、「Onkyo HEMS」が S I ソーラーのシステム標準機器として採用されました。これにより、2015 年 4 月より国内大手住宅フランチャイズへの販売拡大が見込まれます。なお、「Onkyo HEMS」は当社の連結子会社であるオンキヨーディベロップメント&マニュファクチャリング株式会社が製造いたします。

※1:HEMS（へムス）

Home Energy Management System（ホーム・エネルギー・マネジメント・システム）の頭文字を取ったもの。照明やエアコン等のエネルギー消費機器、太陽光発電システムなどの創エネ機器、蓄電池や電気自動車などの蓄エネ機器と連携することで、家庭内のエネルギーを管理するシステム。



●HEMS 制御盤



●コントロールユニット

※制御ソフトをインストールしたタブレット端末

国内では地球温暖化や自然災害などに備え、省エネや発電など家庭内においてもエネルギーに対する関心が高まっています。特に太陽光発電システムについては、発電した電気を電力会社に売却することができることから、新築住宅市場を中心としてシステムを導入するケースが増え、市場は年々拡大しています。太陽光発電システム導入に際しては、発電した電気のうち、家庭内で使用した後の余剰電力の売電量をいかに多くできるかということが、システム選択時の大きな条件のひとつです。

S I ソーラーは、国内最大の住宅フランチャイズメーカーの関連会社であり、国内ハウスメーカーの中で 10kW 以上の太陽光発電が可能な住宅を業界で初めて提案、エコロジーかつエネルギー創出住宅の商品を続々と市場に投入しています。住宅太陽光発電システムメーカーとして蓄積した豊富な商品知識と、全国各地で行ったシステム供給実績と経験をもとに、世界 NO. 1 クラスの品質を軸にハウスメーカー向け商品に特化したラインナップを揃えています。またオフグリッド（自産自消）^{※2} 向け商品も拡充、さらには蓄電池や HEMS を組み合わせたシステムなど、トータルな家庭内エネルギーシステムを提案、日本全国のエリアをカバーしたサービスを展開しています。

※2:オフグリッド

電力会社の供給電力を使うことなく、太陽光発電システムなどを利用することで自家発電を行い、その電力を使用すること。

このたび、S Iソーラーが提案するトップクラスの発電効率を持つパワーコンディショナーと蓄電池を設置する太陽光発電システムにおいて、2つの機器の性能を引き出す上で最適な HEMS として、Onkyo HEMS が採用されることが決定し、2015 年 4 月より本格的な販売が開始されます。

Onkyo HEMS は、太陽光発電の発電量はもちろん、蓄電池などの放電量も管理する機能を搭載しています。そのため、太陽光発電と蓄電池を組み合わせ使用した場合でも、日中に売電する電気が、太陽光で発電された電気か、蓄電池からの電気かを区別することが可能なため、いわゆる「ダブル発電」^{※3} に該当することなく、売電収入を増やすことが可能になる製品です。節電効果のみならず、停電時における電力供給にも対応でき、売電収入も最大化できる画期的な製品です。

※3:ダブル発電

太陽光発電のほかに蓄電池や燃料電池を組み合わせた発電システム。

当社グループは、今後さらなる市場拡大が見込まれる太陽光発電システムを構成する機器として Onkyo HEMS の拡販を推進してまいります。

【Onkyo HEMS の主な特長】

1. 蓄電池と接続して制御が可能

蓄電池の制御が可能のため、停電時には、蓄電池に蓄えた電力を家庭内で使用することができますので、非常事態でも安心です。また、ピークシフト^{※4}にも対応し、環境に配慮した製品です。さらには蓄電池からの使用電力を把握することが可能なため、太陽光発電と併用しても「ダブル発電」には該当せず、余剰売電量を最大化することができます。

※4: ピークシフト

日中の電力需要ピーク時において、夜間電力の使用に切り替えるなどして電力消費を抑えること。

2. 接続機器が自由に選択できる高い拡張性

HEMS 制御盤とコントロールユニットのコンパクトなシステム構成。組み合わせる太陽光発電システムや蓄電池の選択の幅が広がります。

3. 電気に加え、ガス、水道の使用量も管理

家庭内の電気はもちろん、蓄電池や太陽光発電からの電気の使用量をまとめて把握することができます。さらには、ガス、水道もコントロールユニットに表示されますので、家庭内のエネルギーをトータルで管理することが可能です。

●Onkyo HEMS 公式サイト

<http://www.onkyoele.com/>

●S Iソーラー公式サイト

<http://www.sisolar.jp/>

以上

●本件に関するお問合せ先

オンキヨー株式会社 総務人事部 広報/IR 担当 辻

〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 2-2-22 TEL:06-6226-7343